Microsoft365をご利用の場合：メールが届かない場合

Fuva Brain

（2026/1/9）

高度な配信の設定方法（Microsoft 365の契約形態によって利用できない場合があります。）

設定メニューが利用できない場合は、当社までお問合せ下さい。

●管理者アカウントにて、 Microsoft Defender portal （ https://security.microsoft.com/homepage ）にサインインします。

①「メールとコラボレーション」ー「ポリシーとルール」ー「脅威ポリシー」をクリックして下さい。

②「高度な配信」をクリックして下さい。

③高度な配信画面の「フィッシングのシミュレーション」を選択し「編集」をクリックして下さい。

④ドメインおよびIPアドレスを入力後、「保存」をクリックして下さい

訓練で利用する「送信元設定」のドメインを登録して下さい。

FBSatmailサービスのIPアドレスを登録して下さい。
注意）お客様の環境でMicrosoft365のメールサーバ(Exchange)より前にメールを受けるサーバがあればそのサーバのIPアドレスも登録して下さい。
(例)FBSatmailサーバ-->お客様のサーバ-->Microsoft365(Exchange)
→ とお客様サーバIPアドレスを登録下さい。

訓練で利用する「訓練用URL」のドメインを登録して下さい。
ドメインの後ろに　**/***　を付けてください
例) cloud-sys-co.jp/*

※ 下記のようなIPアドレスの入力エラーが出る場合、IPアドレス入力後の確定（Enter押下）し、IPアドレスの右側に「×」が表示されていることを確認ください。

Microsoft365をご利用の場合：
「高度な配信の設定」をしてもメールが迷惑メールフォルダに入る場合

Fuva Brain

信頼できる差出人及びドメイン」へ登録が必要な場合があります

最近、M365でのメールセキュリティポリシーの変更・強化の影響で、高度な配信の設定をしても迷惑メールフォルダに振り分けられる場合がある。とのご連絡をいただくお客様が増えております。

マイクロソフト社からは下記の案内を受けております。

・Outlookのデフォルト設定のままの状態であれば、「高度な配信の設定」を実施すれば迷惑メールフォルダに入ることはないが、設定を変更されている場合は、振り分けられる可能性がある。

・迷惑メールフォルダに振り分けられない確実な方法は、各クライアントPCのOutlookの設定の「信頼できる差出人及びドメイン」へ登録すれば振り分けられない

「信頼できる差出人及びドメイン」の登録は、各クライアント毎の登録が必要です。

「信頼できる差出人及びドメイン」へ登録方法は「各クライアント端末毎のOutlookに登録する方法」と「管理しているメールアカウントに一括して管理者が登録する方法」がございます。

管理者が一括登録する方法につきましては、別資料の「信頼できる差出人のリストの設定」を参考に設定下さい。